

電報送達紙

注意 受付月日の記入を省略したるものは受付の當日者局に於て受信したるものとす

局著	局	發	名氏所居	信
30分	午後五時	タカタ	モウ	ア
五分		イマツ	ホウ	タ
五分		キ	ウ	ミ
		ソ	4	マ
		ノ		4
		ゴ		
		ニ		
		ン		
		ケ		
		ツ		
		セ		

電報送達紙 40番信

モウ 通知済

名氏所居人信發

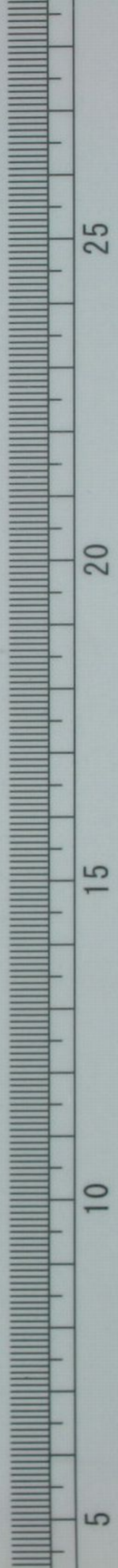
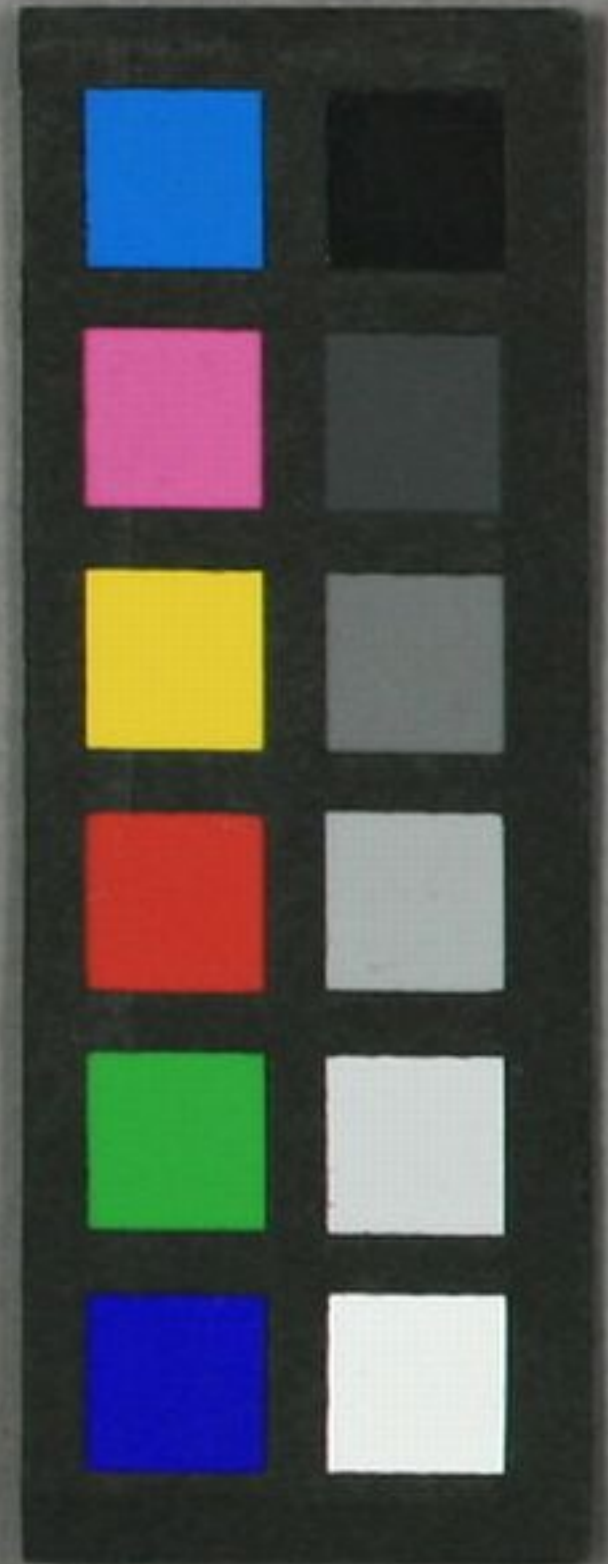
事務記 印刷日



●したれは送申てに領料紙は又額口はらあ取の合算不上取扱●

東京 博文館印刷所製

注意 万一人に宛たる電報の配達を受けしとき其由を付録し直に之を配達したる電報局所に送附せらるるべし決して其電報本人に送附し又は字誤ししことなき




電報送達紙

●注意

万一人に宛てたる電報の解達を遅けたる事は其由か付等し直に之を即達する電信局所に返戻せらるる決して其受取本人直送又は手渡せらるる

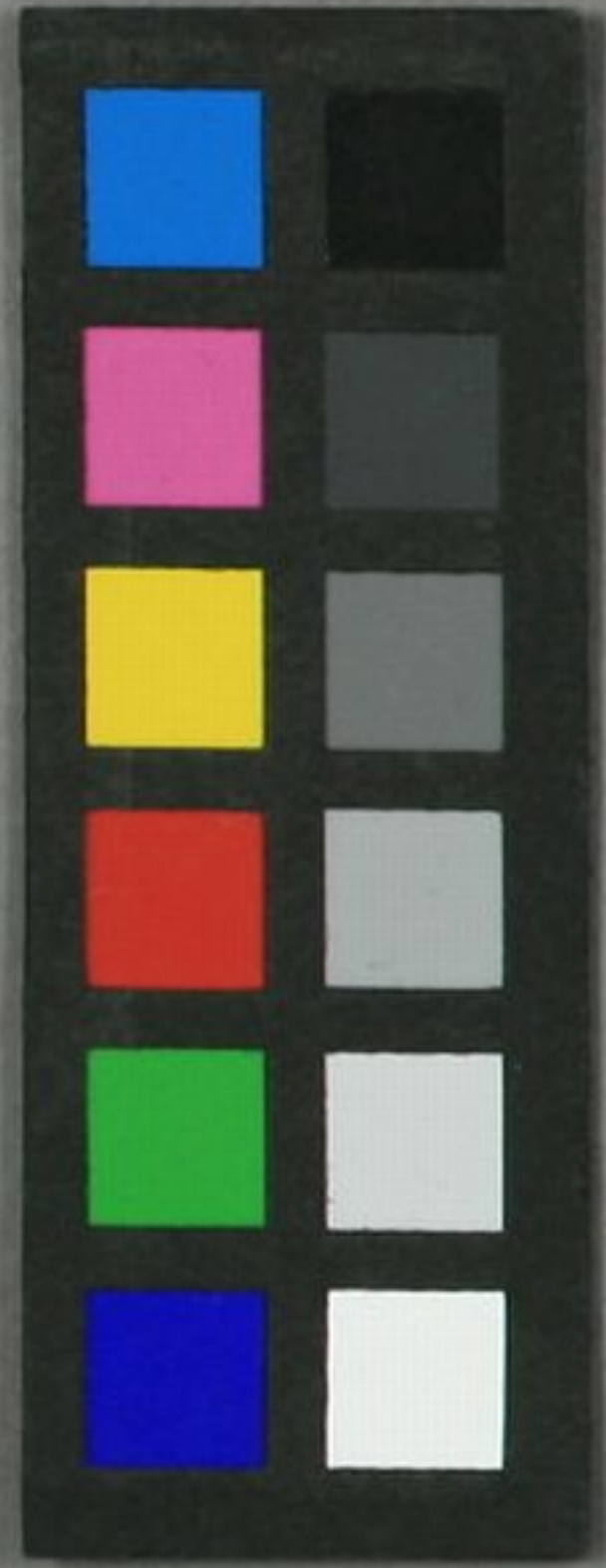
●注意

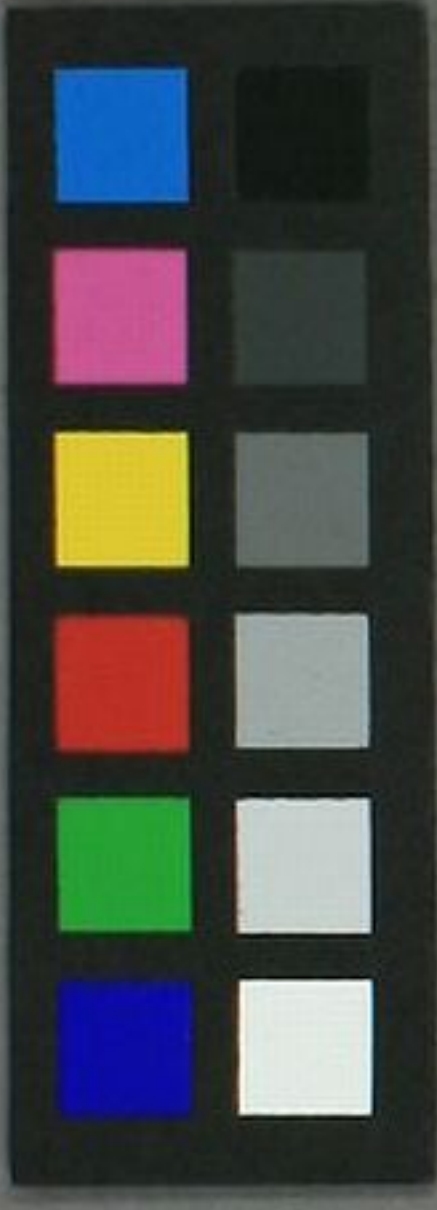
受付月日の記入を省略したるものは受付の當日著局に於て受信したるものとす

局著	局	送	名氏所居人信
受信者	受信者	受信者	受信者
コ イ ホ ツ カ フ	コ イ ホ ツ カ フ	コ イ ホ ツ カ フ	ア タ シ マ シ ル 16
分	分	分	分
字	日	號	報
イ 五	イ 五	イ 五	定 指
ガ ニ	ガ ニ	ガ ニ	名氏所居人信
ラ マ シ	ラ マ シ	ラ マ シ	
事	記	印	附
			

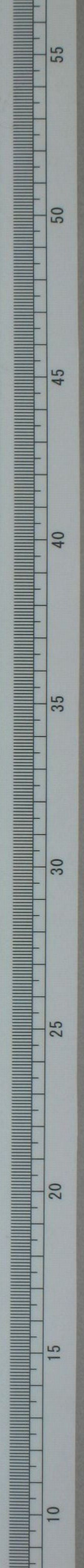
大正十一年 協文館印刷所製造

●したれさ感申てに郵部特無は又頭口はらあ廉の合部不上換取●





子
問
様



十回は富め会は献立

(1) 一 古撰 魚

相在け
切るす
おけし
香國子
味

(1) 一 古きーみ

まぐろ

(1) 一 口おとす

一おまぼろ
きつ之わ
おたふし

(2) 一 ^{サワラ}けんちん_(あんかけ)

(3) 一 海老フライ

海老國子
百人
しこぬ國子
ざう一豆

(4) 一 野さつち大

(5) 一 くらまぼろ

くらまぼろ

